

中学生と町長が、将来について語り合う

7月4日(水)、町長が志津川中学校に出向き、3年生100人と町の夢と未来を語る「町長の出前トーク」が開催されました。始めに、町長から津波防災対策やゴミ処理問題など町の課題と展望を説明し、「家族や友人、地域の方々への感謝の気持ちを常に心に持って、何事にも一生懸命であって欲しい。結果よりそこに至る過程が大切、目標を持って努力を惜しまず、勉強に運動に頑張ってください。」とエールを送りました。生徒たちが「大型店の誘致はできないか」、「通学路に防犯灯を増やして欲しい」、「町のマスコットキャラクターを作りPRに使ってはどうか」など28件もの質問や提案を問かけると、町長は一つひとつ分かりやすく真剣に答えていました。



中学生と和やかな雰囲気で行われた出前トーク

栃木県の中学生が定置網おこし体験

7月6日(金)栃木県那須町高久中学校1年生26人が、歌津伊里前湾内で定置網の網おこし作業を体験しました。この体験学習は、高久中学校が生徒たちの職業意識を高めようとしている「キャリア教育」の一環として昨年2月から行われ、今回が3回目です。生徒たちは、早朝の伊里前漁港から乗船し、定置漁場で網おこし作業を行いました。大量の魚が水揚げされると、大歓声をあげて、漁獲の喜びを味わっていました。また、水産加工場を見学し、魚介が加工される工程を学びました。



海に遠い町の中学生が南三陸町の産業を体験

能登半島地震被災者へ志高音楽部が義援金

7月9日(月)、志津川高等学校音楽部の代表7人が役場を訪れ、3月25日に発生した能登半島地震の被災者支援に役立ててほしいと、7月1日(日)に志津川公民館で開催した定期演奏会の中で協力を呼びかけ集めた義援金13,586円を、高橋真衣子部長が町長に手渡しました。この義援金は、日本赤十字社東支部を通じて被災地へ送られました。なお、音楽部の皆さんは、8月2日(木)に島根県益田市で開催される第31回全国高校文化祭合唱部門への出場が決まっており、その出発のあいさつも合わせて行いました。



定期演奏会で寄せられた義援金を手渡す高橋部長

心に響く南米の調べ ニコラス・カバジェロさんのアルパ演奏会

南米の音楽を最高の演奏で聴く小学生



カバジェロさん(左)と来日を実現させた本田宏彦さん

にぎわいと安全を祈願 2つの海水浴場

7月1日(日)、長須賀海水浴場で海開き安全祈願祭が行われ、町観光協会や町内の関係者が、シーズン中のにぎわいと無事故を祈願しました。長須賀海水浴場は、2キロの砂浜が続く波静かな遠浅の海岸で、シーズン中は子ども会などのグループや、家族連れなどが訪れます。また、15日(日)に予定していた海開きが、台風の影響で延期となったサンオーレそではまでは、19日(木)に行われました。安全祈願の後、海水浴客の避難訓練もあわせて行われました。



にぎわいと無事故を祈願 長須賀海水浴場

42チームが熱戦! 少年少女ビニールバレーボール大会

6月30日(土)と7月1日(日)の2日間、南三陸町少年少女ビニールバレーボール大会が総合体育館ベイサイドアリーナと志津川中学校体育館を会場に開催されました。大会には、町内すべての小学校が出場。少年の部20チーム、少女の部22チーム、合計42チームが参加し、熱戦を繰り広げました。3位までの入賞チームは右記のとおりです。



戸倉ブルーシャークス



廻館GALS

少年の部

優勝 戸倉ブルーシャークス
準優勝 KMAタイガース
第3位 入小スカイナイツ
第3位 汐南・本浜モリリンズ

少女の部

優勝 廻館GALS
準優勝 TNTライトブルーガールズ
第3位 伊小ファイターズ
第3位 荒小パワフルクノー



太鼓に合わせて踊る園児たち

親子で楽しい夕涼み会

7月18日(水)、あさひ幼稚園(㊤中瀬町)で「夕涼み会」が行われ、園児とその家族、小学生や地域の皆さんが集まって、盆踊りなどを楽しみました。浴衣姿の園児たちは、園長の太鼓に合わせて、「ソーラン節」などの盆踊りや、「志津川トコヤッサイ」を、家族と一緒に輪になって踊りました。会場には保護者の皆さんが協力して準備した屋台がたち並び、子どもたちはスイカを食べたり、金魚すくいなどを楽しみました。

